



事務局ニュース 〈4号〉 2016. 7. 14 No.1

九州地方は、地震の後大雨で大きな被害が出ているようです。また、関東地方は水不足で暑い夏に向け心配です。この地方も、暑さ対策に心掛け、熱中症や食中毒に気を付けましょう。

2016ニチレイチャレンジ特別泳力検定 中央大会

6月19日

愛知県社会人水泳競技大会と平行して「ニチレイチャレンジ」が日本ガイシアリーナにて行われました。今大会のゲストは、報道ステーション・スポーツキャスターとしてご活躍の 寺川 綾さん。背泳ぎの模範泳法も披露していただきました。サイン会場では、当日検定を受けた選手たちが、お気に入りの品にサインしてもらい、記念撮影にも応じてもらっていました。(写真右下)

小学生からマスターズまで検定受検者は350名、290種目に合格されました。(認定証とバッジが贈られました)



愛知県選手権大会

7月9日・10日

日本ガイシアリーナ

国民体育大会水泳競技の選手選考を兼ねたこの大会は、地方からの参加者（ふるさと選手制度）も多く、非常にレベルが高い見応えある大会です。今年度は、来年4月に行われる「日本選手権大会」のリハーサル大会として、(公財)日本水泳連盟の競技委員長もお見えになりました。大会役員はじめ、競技役員もいつも以上に緊張が伺えました。



開会式では、浜野 梓さんのトランペットによる「君が代」吹奏が披露され、会場内にその音色が響き渡っていました。(写真 左)

浜野さんありがとうございました!

また、8月にハワイで行われる「ジュニアパンパシフィック大会」に出場する選手・コーチの激励セレモニーがありました。

(選手) 岩田 睦月・齋藤 咲恵
(コーチ) 堀畑 裕也(豊川高校)



昨年母校の教員となり、後輩たちの指導に当たっている堀畑コーチが、「日本代表として、また、愛知県代表として戦ってきます」と力強く語られました。リオ・オリンピックもいよいよ始まりますが、次のオリンピック代表として活躍できるよう、頑張ってください。


昨年に引き続き、松井委員長率いる医科学委員会のメンバーによる水中映像撮影が行われました。このデータは委員会で解析され、国体出場メンバーにフィードバックされることになっています。

昨年に比べ、映像もきれいで、選手たちには素晴らしいプレゼントですね。100分の1秒を縮めるために頑張る選手たちの役に立てば



と、委員会のメンバーも2日間映像とにらめっこをして作業に取り組んでいました。

当連盟では、競技委員会だけではなくいろいろな部署で、場面で、選手たちに好記録を出してもらえよう努力をしています。応援される皆様のご協力もよろしくお願いいたします。



大会は例年通り行われましたが、表彰はスタート側中央にて（日本選手権同様）華やかに行われました。また、50m平泳ぎでは同着優勝というめずらしい結果も出て盛り上がっていました。優勝記録は、次の通りです。  ・ ・ 県記録樹立

選手権（優勝）獲得者一覽

	男 子		女 子	
50m自由形	伊藤 健太 (ミキハウス)	22.47	西津 亜紀 (中京大)	26.19
100m自由形	越 嵩剛 (日本大)	51.14	西津 亜紀 (中京大)	55.76 
200m自由形	神近 洋佑 (日本大)	1:51.80	西津 亜紀 (中京大)	2:01.92
400m自由形	船橋 拓人 (豊川高)	3:57.48	和田 麻里 (中京大)	4:14.80
1500m自由形	谷 健友 (中京大)	15:32.40	森山 幸美 (日本体育大)	8:38.02
50m背泳ぎ	川本 武史 (中京大)	24.84 	後藤花菜子 (豊川高)	29.56
100m背泳ぎ	江戸 勇馬 (八神製作所)	55.17	竹迫 麻澄 (S W A N S)	1:01.20
200m背泳ぎ	江戸 勇馬 (八神製作所)	2:00.26	寺本 瑠美 (神奈川大)	2:11.37
50m平泳ぎ	小林 良 (フロンティア)	27.94	安藤 綾美 (中京大中京高)	33.10
	松村 優樹 (中京大)	27.94		
100m平泳ぎ	大木 涼平 (中京大)	1:01.85	奥田 百香 (山梨学院大)	1:10.43
200m平泳ぎ	大川 孝明 (M E I G I)	2:15.28	齋藤 咲恵 (豊川高)	2:28.84
50mバタフライ	武山健一郎 (中京大中京高)	24.98	深谷 茉以 (中京大)	27.75
100mバタフライ	川本 武史 (中京大)	52.55	高木みはる (東海学園大)	1:00.89
200mバタフライ	岩田 睦生 (豊川高)	1:59.11	林 ヒョンジュ (中京大)	2:12.61
200m個人トビ	山田 泰也 (筑波大)	2:02.89	伊藤 悠乃 (セト川藤が丘)	2:16.76
400m個人トビ	村上 欣義 (中京大)	4:23.30	新野 杏奈 (豊川高)	4:46.74

入賞者の皆さんおめでとうございます。選手権獲得者には、記念杯が贈られました。



観客の皆さんからよく見える位置に設置され、たくさんの祝福を受けられる（写真左）

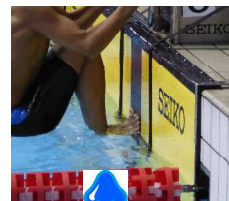
日本選手権では、もっと華やかになることでしょう
（会長より記念杯をいただく）
（写真右）

より強く！より遠く！ バックストロークレッジの設置


この大会より、各コースに背泳ぎのスタートが今まで以上に強く、遠く蹴ることができるようバックストロークレッジが設置されました。ジュニア選手権大会でも使用しますので、使い方を覚えましょう。



コースに着いたら矢印のハンドル（ダイヤル）の位置確認をする。
「0」は、足をかける位置（レッジ）が水面にあることを示す。
「-」は、水面下へ
「+」は、水面上へ



足の裏をレッジにかけて、強く、遠くへ蹴りましょう。

***ただし**  タッチ板に足の指がふれていないと失格になりますので、注意してください

競技会では、折返監察員が対応します。分からないことは、お尋ねください。

もうすぐ夏休みですね。8月は全国大会が各地で行われます。代表選手は頑張ってください！

- 8/17~20 第84回 日本高等学校選手権水泳競技大会（競泳・飛込は広島）（水球は岡山）
- 8/17~19 第56回 全国中学校水泳競技大会（競泳・飛込は新潟グアープロビンスフェニックスプール）
- 8/22~26 第39回 全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会（競泳・飛込は東京辰巳）（シンクロは三重）